

【備考】ア:とてもそう思う イ:ややそう思う ウ:あまりそう思わない エ:そう思わない オ:分からない(児童・教職員は、オの項なし)

No.1

項目	設問	回答者	1学期 各項目選択率(%)					考 察	改善策等
			ア	イ	ウ	エ	オ		
I 確かな 学力の 向上	1 教職員は、分かりやすい授業になるよう工夫をしていると思いますか。	児童	79	16	4	1		【設問1】 「分かりやすい授業」の項目は、児童・保護者・教職員ともに肯定的評価が高い。 【設問2】 「学習内容の理解」の項目では、全体的に肯定的評価が高いが、保護者・教職員は「とてもそう思う」の評価が低め。 【設問3】 「伝える力」の項目では、全体的に肯定的評価が低い。 【設問4】 「宿題」については、児童が感じているほど肯定的評価が高くない。 【設問5】 「タブレットの学習」を楽しみにしている児童は多い。タブレットを活用した授業は、各教科で行われている。	【設問1】 引き続き「分かる授業」を心掛け、ICTを活用した授業改善にも取り組んでいます。 【設問2】 学習の形態、ICTの活用など工夫した授業を心掛けます。朝学習の時間に、基礎学力を身に付けさせるための活動を繰り返し行い、月末テスト等でその成果を見ています。 【設問3】 「伝える力」は、昨年度に引き続き、本校の児童の課題です。授業中や朝の会・終わりの会、集会など、自分の考えを伝える場を増やしています。また、授業中にペア学習やグループ学習を取り入れ、対話することで、意見が活発に出るよう、場面設定を工夫しています。 【設問5】 今後もICTを活用した授業をおこなっていきます。
		保護者	37	51	4	0			
		教職員	63	33	0	0	0		
	2 児童は、学習内容を概ね理解し身に付けていると思いますか。	児童	58	32	7	3			
		保護者	28	58	12	1	1		
3 児童は、自分の考えを相手に伝える力を身に付けていると思いますか。	児童	31	46	17	6				
	保護者	11	60	26	2	1			
4 児童は、宿題をきちんとするなど、家庭で学習する習慣が身に付いていると思いますか。	児童	72	20	5	4				
	保護者	41	43	13	2	0			
5 児童は、タブレットを使った授業を楽しみにしていると思いますか。	児童	81	12	4	2				
	保護者	63	22	5	1	9			
II 豊かな 心の 育成	6 児童は、あいさつがよくできていると思いますか。	児童	45	39	12	4		【設問6】 「あいさつ」は、保護者・教職員の肯定的評価が低い。 【設問7】 「認め合う学級集団」は、保護者の肯定的評価が低いが、児童・教職員は高い。 【設問8】 「読書に親しんでいる」は、児童・教職員が感じているほど保護者の肯定的評価は高くない。 【設問9】 地域コーディネーターが積極的に地域人材を活用した授業を展開している。活動内容が保護者にも浸透してきつつある。	【設問6】 子どもたちにいるいろいろな機会を捉えて、挨拶の励行に努めます。教職員も気持ちの良い挨拶ができるよう心掛けます 【設問7】 授業中、学校行事、課外活動等子どもたちの活躍できる場を設定していきます。 【設問8】 読書やブックトーク、読み聞かせの時間を設定したり、図書情報館積極的に活用したりして、本が好きな児童の育成に努めます。 【設問9】 地域コーディネーターの通信を配付し、コミスクでの活動をお知らせしています。
		保護者	19	56	22	1	2		
		教職員	4	63	29	4	0		
7 互いを認め合う学級集団になっていると思いますか。	児童	50	42	8	1				
	保護者	17	48	17	3	16			
8 児童は、読書に親しんでいると思いますか。	児童	51	31	14	4				
	保護者	26	32	26	16	1			
9 学校は、地域人材や環境を生かした授業実践に取り組んでいると思いますか。	児童	66	24	6	3				
	保護者	25	48	13	1	4			
III 健康 やかな 体の 育成	10 児童は、「早ね・早起き・朝ごはん」の生活習慣が身に付いていると思いますか。	児童	43	36	14	7		【設問10】 児童の肯定的評価は高めだが、保護者・教職員の評価は低め。 【設問11】 体力作りに対する意識は体育専科・体育主任の実践・声かけにより徐々に高まっている。 【設問12】 「学校は楽しいと感じている」と回答している児童が多く、全体的な評価は高い。	【設問10】 家庭生活調べ強調週間を設けるなど、「早寝早起き朝ごはん」を意識して取り組めるよう、学校・家庭が連携して指導を行っていきます。 【設問11】 体育通信の発行により、体育専科から呼びかけています。 【設問12】 問題が起こったとき、児童の話聞くように心掛け、早期解決に努めます。学校が楽しいと感じられるよう、学校行事の設定、授業改善、生徒指導に努めます。
		保護者	36	46	15	3	0		
		教職員	13	79	8	0	0		
11 児童は、体力づくり(外遊びなども含む)に進んで取り組んでいると思いますか。	児童	60	28	11	2				
	保護者	40	38	17	4	1			
12 児童は、学校が楽しいと感じていると思いますか。	児童	71	17	5	5				
	保護者	38	49	7	3	3			
		教職員	21	79	0	0	0		

項目	設 問	回答者	1 学期 各項目選択率(%)					考 察	改善策等
			ア	イ	ウ	エ	オ		
IV 学 校 ・ 家 庭 ・ 地 域 の 連 携 、 他	13 学校は、相談事や悩み事に対して適切に対応していると思いますか。	児童	75	17	6	2		【設問13】 児童・保護者・教職員ともに、肯定的評価が高い。 【設問14】 児童・教職員の肯定的評価は高いが、保護者の意識は少し低め。 【設問15】 教職員の肯定的評価は高い反面、保護者の肯定的評価は少し低い。 【設問16】 保護者・教職員ともに肯定的評価は高い。 【設問17】 来校時や電話等の「教職員の対応」については、評価は高い。  【設問17】 91%の児童の肯定的評価が高い。	【設問13】 アンケートや教育相談等で、児童の悩みを聞く場を設定し、早期対応・早期解決を心掛けています。 【設問14】 問題が起こったときは、必要に応じて関係職員を集め、校内委員会を開き対応を協議しています。 【設問15】 学校行事、課外活動等、活躍の場は増えてきています。場に応じて児童の良い面、頑張っている面を賞賛し、自己肯定感を高めていきます。 【設問16】 学校HP、マチコミメール、通信等を活用して学校の方針・活動等を発信していきます。 【設問17】 今後も、適切な来客・電話対応を全教職員で取り組んでいきます。風通しの良い職員室を目指します。
		保護者	32	47	11	2	8		
		教職員	71	29	0	0	0		
	14 学校は、児童が安心して学ぶことができる(いじめ等のない)学級・学校づくりに努めていると思いますか。	児童	64	28	6	2			
		保護者	21	52	16	2	9		
		教職員	71	29	0	0	0		
	15 児童は、学校で活躍する場や先生・友達に認められる場があると思いますか。	児童	48	34	11	7			
		保護者	23	54	12	2	10		
		教職員	58	42	0	0	0		
	16 学校は、学校の方針や児童の様子などの情報を積極的に発信していると思いますか。	児童							
		保護者	36	52	11	1	1		
		教職員	63	37	0	0	0		
17 来校時や電話等での教職員の対応は適切だと思いますか。	児童								
	保護者	64	33	3	0	0			
	教職員	83	17	0	0	0			
18 あなたは、好き(す)きらいをせず、給食を残さず食べていますか。	児童	54	27	13	6				
	保護者								
	教職員								

【備考】ア:とてもそう思う イ:ややそう思う ウ:あまりそう思わない エ:そう思わない オ:分からない